

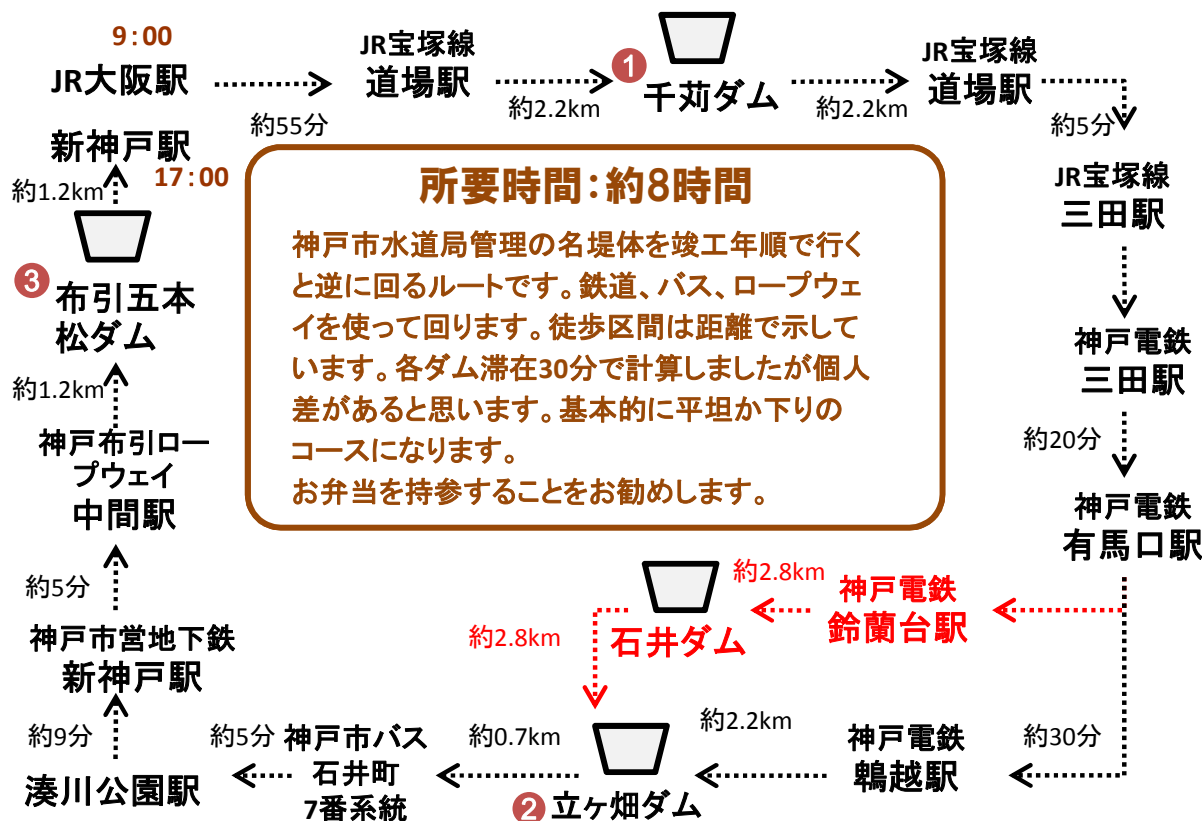
見どころ

公共交通機関で行く

神戸市水道局堤体三兄弟

エリア:神戸(兵庫県:生田川・石井川・羽束川)

中～長距離徒歩移動が可能な健脚の人・美しいダムが好きな人向け



N	訪問先	見どころ
1	千苺ダム	1919年竣工 17門のストーンゲートからの越流は 圧巻 放流の美しさは国内最高クラス
番外	(石井ダム) ※体力に自信のある方	2008年竣工 治水専用ダム デザインが秀逸 堤体に階段が設けられ歩いて上下流に 移動できる
2	立ヶ畑ダム	1905年竣工 中央越流式が採用された曲線重力式ダム 堤体の形状で重力式アーチと勘違いされやすいが曲線重力式
3	布引五本松ダム	1900年竣工 国内最古の重力式コンクリートダム 重要文化財指定 非越流堤体で洪水吐は左岸に滝として築造

このルートは「夜雀さん」にご紹介いただきました
「雀の社会科学見学帖」に詳しい情報が掲載されています。

<http://yosuzumex.daa.jp/index.html>

「ダムコレクション」で地図や詳しい情報を
紹介しています。ロゴをクリック→

<http://www.mlit.go.jp/river/damc/action/route011.html>

地図を表示



① 千苅ダム

天端こそはいる事ができませんがダムの直下に架かる橋から見る堤体は圧巻。ゲートから越流していれば最高ですが越流していない時でも石張りの美しさに感動できます。



② 立ヶ畑ダム

布引五本松では堤体の上を水が流れないようになっていました。続いて造られた立ヶ畑ダムでは中央に洪水吐が設けられ技術の進化を感じられます。嵩上げもされているので天端の銘板で確認してください。



番外 石井ダム

足に自信のある方は神鉄・鈴蘭台駅から徒歩で石井ダム経由で立ヶ畑ダムに行くのも楽しいです。最新型の治水専用ダムは神戸を守る白亜の砦。自家用車で行く事が出来ないダムです。



③ 布引五本松ダム

日本の重力式コンクリートダムはここから歴史が始まったのです。天端下の歯飾り(デンティル)など全体から漂う英国の風が素晴らしい。散策路のあちこちから愛でて美しさに感動してください。バックウォーターの設備も必見です。



神戸市水道局 水の科学博物館

リニューアル工事が終わり2017年3月9日から開館です。桜の時期は見事です。神戸市水道局の名堤体の資料もあります。色々遊べ、楽しく学べる施設です



夜雀さんからのアドバイス

とにかくひたすら歩くコースで12km位あります。千苅ダム以外は自家用車でダムの近くまで行くことが出来ないのもこれらの名堤体を見る為にはどうしても電車やバスを使わなくてはなりません。

でもこれだけの美しいメイソンリーフェイスダム(表面石張り重力式コンクリートダム)を一度に愛でられる場所は国内でも数少ないのでぜひ、めぐって頂きたいです。

日本のダムエンジニアの草分け的存在、吉村長策技師、佐野藤次郎技師の心意気を感じ取ってください。